

☆震災時の緊急行動を、災害発生時緊急行動 10 原則 にまとめました。

地震だ！ あわてず、すばやく行動

「県ドリームハイツ 生活のしおり 2006 年度版」の 第4編 を参照下さい。

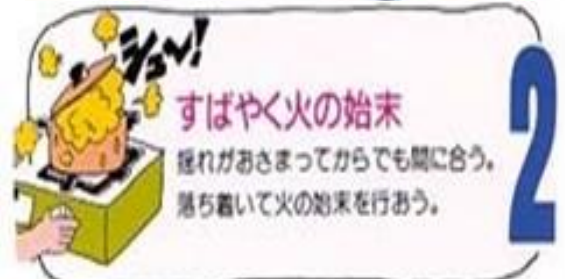
1 その場に合った身の安全(慌てず速やかに行動する)

- 身を守るために、まずテーブルや机の下に身を隠しましょう。
- 家具転倒、落下物や食器等の飛び出しに注意しましょう。



2 すばやく火の始末(揺れが収まってから行動する)

- 小さな地震でも火を消す習慣をつけておきましょう。揺れが収まったら、ガス漏れなどを点検しましょう。



3 出口確保

- マンションでは、玄関扉等がゆがみ開かなくなることがあります。
- 閉じ込められないように避難経路を確保しましょう。
- 避難時はブレーカーを切りましょう。



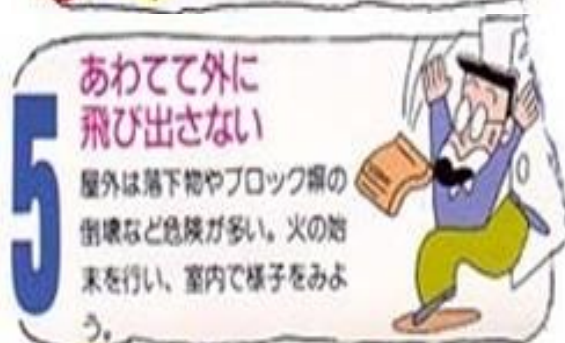
4 火が出たらすぐに消火

- 出火に備え、消火訓練に参加しましょう。天井に燃え移らない前に、消火しましょう。玄関内の非常ベルボタンを押して、応援を呼びましょう。燃えだしたら1分が勝負です。



5 あわてて外に飛び出さない

- 外に出る場合は、防災頭巾やヘルメットで頭を守りましょう。エレベータは使わないでください。
- 裸足で飛び出すことは極めて危険です。



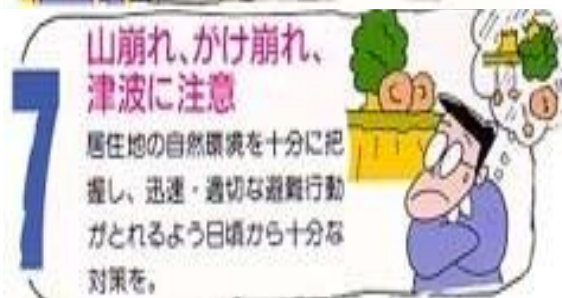
6 狭い路地やブロック塀には近づかない

- 避難する時は、いっつき避難場所に避難しましょう。
- ハイツでは安否確認の為に一時避難場所を活用します
- 外出中はブロック塀等が倒れて、大けがをしたり、死亡する例は昔から多いので注意しましょう。



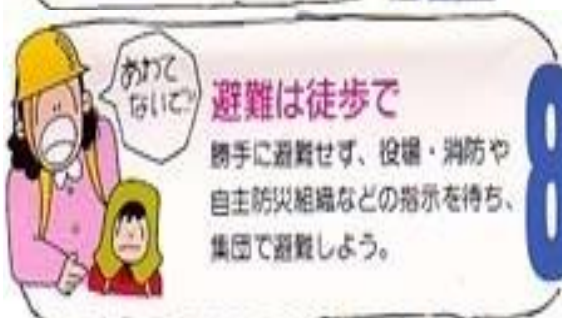
7 山崩れ、がけ崩れ、津波に注意

- ドリームハイツでは発生しにくいことですが、外出中には注意が必要です。



8 避難は徒歩で、エレベータには乗らない

- 地震等災害時エレベータは使用してはいけません。必ず徒歩で避難しましょう。
- エレベータに乗っていて停電した場合は、エレベータはその場で止まります。あわてず、エレベータ内の呼び出しボタンを押して、救助を待ちましょう。



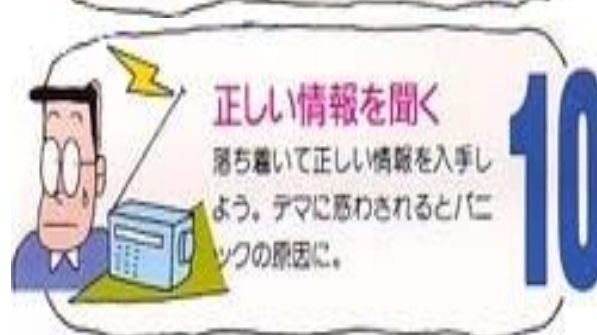
9 協力しあって応急救護

- 在宅家族の安全が確認出来たら、避難済札を玄関扉に貼り、避難済札が貼られていないお宅があれば、声をかけ助けましょう。
- 動けない人は、応援者を呼んで安全な場所に移動しましょう。



10 正しい情報を聞く

- 大地震のあとは、さまざまなデマが飛ぶことがあります。
- ラジオ、テレビを通じて責任ある情報や指示がなされますから、携帯ラジオ等によって確かな情報を受け、それに従って行動してください。



《 お知らせ 》

春の防災訓練：3月4日 10:00 スタート

・インターネットで防災隊の活動及び防災通信が閲覧できます。(下記に閲覧方法を紹介します)

- ① インターネットの検索欄に [ドリーム燦燦](#) と入力して検索し、[ドリーム燦燦](#)を見つけます。
- ② その[ドリーム燦燦](#)をクリックして開き、画面の右欄にある「全体グループ予定表」の下段にある「プラス地域活動団体」の最下部「[県ドリームハイツ防災隊トップ](#)」をクリックします。
- ③ 画面中左欄にある「[防災隊メニュー](#)」で防災組織他、防災隊の活動が分かります。
- ④ 「[防災隊メニュー](#)」の防災通信をクリックすれば防災通信が閲覧できます。